

## 審議会等の議事の要旨（要点）

会議名称	第1回生涯学習推進審議会
開催日時	平成26年3月24日（月曜日） 午後7時～午後9時
開催場所	立川市女性総合センター・アイム 第2学習室
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 辞令伝達</li> <li>2 教育部長挨拶</li> <li>3 委員自己紹介</li> <li>4 会長・副会長の選出</li> <li>5 諮問「立川市における生涯学習の振興方策について」</li> <li>6 議事 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 審議会の進め方 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 第5次生涯学習推進計画策定スケジュール</li> <li>② 生涯学習推進審議会開催スケジュール</li> <li>③ 次回以降の開催日程</li> </ol> </li> <li>(2) 立川市第4次生涯学習推進計画の概要及び進捗状況及びアンケート結果について</li> <li>(3) 立川市における生涯学習推進事業について（自由意見）</li> <li>(4) 次回に向けた課題提出について</li> <li>(5) その他</li> </ol> </li> <li>7 その他 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 審議会委員事務手続きについて</li> <li>(2) その他</li> </ol> </li> </ol>
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 立川市生涯学習審議会委員名簿</li> <li>2. 諮問書（写し）</li> <li>3. 「生涯学習に関するアンケート」の分析結果と考察（案）</li> <li>4. 立川市における生涯学習施策の課題について</li> </ol>
出席者	<p>[委員] 朝岡幸彦会長、長屋昭副会長、佐藤良子委員、眞壁繁樹委員、難波敦子委員、枝村珠衣委員、檜崎茂彌委員、伊藤暢子委員、竹内英子委員、加藤良重委員、宮本直樹委員</p> <p>[事務局] 教育部長 新土克也、生涯学習推進センター長 浅見孝男、管理係長 杉浦丘美</p>
公開及び非公開	公開
傍聴者数	0人
会議結果	<p>(1) 立川市における生涯学習推進事業について</p> <p>自由意見から出された課題は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習施設の利用について</li> </ul> <p>新しい利用者団体をどのように増やしていくのか</p>

	<p>既存利用団体と新しい利用団体の兼ね合い 類似の学習施設を横断的に活用するには 若い世代を呼び込むためには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域学習館運営協議会の果たす役割、あり方について</li> <li>・ 指定管理者制度導入による課題 導入された施設は、市民に利用しやすい方向に改善されているか 施設管理に導入するメリット・デメリットについて</li> <li>・ 学習施設(学習館・学供など)の位置づけ 利用のされ方や立地などの要因、施設としての位置づけについて</li> <li>・ 居場所や生き甲斐のきっかけ作りについて</li> <li>・ 社会課題の啓発について</li> <li>・ 地域人材の養成について</li> <li>・ 地域における拠点作りについて</li> <li>・ 生涯学習におけるコーディネーターについて</li> <li>・ 地域における縁のつながり</li> <li>・ 学校教育と社会教育との連携について</li> <li>・ これまでの生涯学習計画の検証</li> <li>・ 地域から、全国、世界へのつながり</li> </ul> <p>(2)次回の会議までに、本日の会議で出された自由意見などを参考に、「立川市における生涯学習施策の課題について」を事務局に提出する。その資料を元に、第2回の会議で議論を進めていく。</p>
担当	<p>教育部生涯学習推進センター管理係 電話 042-527-5757</p>